

お知らせ

□国の研究開発事業「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」に3件採択

今年度より内閣府が進める研究開発事業として、府省の枠や旧来の分野の枠を超えて、科学技術イノベーションを実現するために新たに創設された「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」がスタートしました。

このうち、工業試験場が連携するテーマとして、「革新的設計生産技術」分野(全国で80件中24件採択)で2件、「革新的構造材料」分野(全国で68件中26件採択)で1件の計3件が採択されました。

以下に、それらの概要についてご紹介します。

—「革新的設計生産技術」分野—

○高付加価値設計・製造を実現するレーザーコーティング技術開発

事業内容:

金属粉末原料をレーザー光で加熱溶融して薄い膜にし、精密機械部品、医療機器部品等の表面をコーティングすることで、部品のすり減りや腐食の防止、性能向上を図る手法について研究開発を行います。

共同研究機関:

大阪大学(PL)、日本原子力研究開発機構、(株)村谷機械製作所(金沢)、大阪富士工業(株)(大阪)、古河電気工業(株)(東京)、山陽特殊製鋼(株)(兵庫)

○バイオイノベティブデザインの研究開発

事業内容:

生物構造の優れたデザインに着想を得て、革新的な機械構造や機構を設計するための「バイオイノベティブデザイン技術(生物構造の優れたデザインに着想を得て、革新的な機械構造や機構を設計する手法)」を開発し、産業への応用展開を行います。

共同研究機関:金沢大学(PL)

—「革新的構造材料」分野—

○植物由来の炭素繊維複合材料の開発

事業内容:

現状、石油から生成される、炭素繊維複合材料の材料(炭素繊維、樹脂)について、非可食植物(ジャトロファ等)からバイオ燃料を製造する際に発生する絞りカスからの製造について研究開発を行います。

共同研究機関:

金沢大学(PL)、神戸大学、Bio-energy(株)(兵庫)



□ ジャトロファの果実